



平成29年度 第5回 理事会議事録

- 日時 ; 2018年1月30日 (木) 19:05~21:00
 場所 ; 香川大学医学部附属病院 2階技師室
 出席者 ; 高橋、荒井、泉宮、横内、小林、松村、香川、小原、平内、太田、高杉、森本、時岡、山本
 欠席者 ; 宮川、唐木、多田、安毛
 司会 ; 高橋
 書記 ; 山本
 議事内容 ; 1. 「医療現場における職能向上のための臨床検査技師育成講習会」企画担当者研修会参加について
 2. 平成29年度全国「検査と健康展」の開催について (報告)
 3. 検体採取講習会について
 4. 名誉会員選出について
 5. 香臨技入会金及び会費等に関する規定変更について
 6. 「四県合同研修会」運営要綱について
 7. 学術部会運営規定の変更について
 8. 選挙管理委員選出について
 9. 役員選挙立候補等・香臨技定時総会出席票・委任状の回収について
 10. 香臨技選挙規定 (案) について
 11. 創立記念式典について
 12. その他

議事1. 「医療現場における職能向上のための臨床検査技師育成講習会」企画担当者研修会参加について
 (報告者; 回生病院 山本)

- 開催日時・場所
12/8 (金)~12/10 (日)、日臨技会館にて開催。
- 開催の目的
本研修会は以前展開していた「検査説明・相談のできる臨床検査技師育成講習会」の継承事業であり、開催の目的は検査技師が業務拡大を図る中で多職種との連携し、患者のニーズに答えられる臨床検査技師育成すること。研修会により他職種の業務を知り、チーム医療に積極的に参画することで、医療の質向上に貢献することが最終の目標となる。
- カリキュラム
様々な職種から講師を招き、各職種の病棟での活動や検査データの活用、検査技師に期待することなどの内容が盛り込まれていた。
- 各都道府県技師会での開催
平成30年~32年までの継続事業とし、受講者数は会員の1割 (全国で6,000名、香川県で70名弱) を目標。
- その他 (検体採取シミュレーターの貸出について)
日臨技より検体採取 (鼻腔・咽頭・皮膚・肛門) シミュレーターの貸出について説明あり。貸出申請書は事務局が持っているため貸出希望施設は連絡してほしい。

議事2. 平成29年度全国「検査と健康展」の開催について (報告)
 11/18 (土) にサンポートホール高松市民ギャラリーにて開催。実務委員42名、来場者は106名であった。
 決算書の支出の部は512,322円で日臨技より50万円の助成金が入る予定。来場者の反応は来場者アンケートの結果より良好であった。

議事3. 検体採取講習会について
 次年度の開催は2018年7月21日 (土)、22日 (日) の2日間を予定。この開催で地方会場は終了となる可能性がある。

議事4. 名誉会員選出について
 現在、香臨技には名誉会員はいない。また、名誉会員認定の基準も明確ではない。
 候補者がいれば理事会に推薦するので会長まで報告すること。次回理事会にて名誉会員を決定する。

議事5. 香臨技入会金及び会費等に関する規定変更について

『第5条 会費』の変更案について検討した。

	変更前	変更後
第5条（会費）	<ul style="list-style-type: none"> ・正会員 年額 5,000円 ・賛助会員 年額 30,000円 ・名誉会員 年額 0円 	<ul style="list-style-type: none"> ・正会員 年額 7,000円 ・賛助会員 <u>（法人）</u> 年額 30,000円 ・<u>賛助会員（個人）</u> 年額 7,000円 ・名誉会員 年額 0円

＜会費変更の理由＞

香臨技は消費税増税など社会情勢の変動が激しい中、他県技師会が会費の増額を行っても、今日に至るまで会費を変更することなく年額5,000円で運営してきた。

今後を長期的な視点で見た場合に、下記に記載している事項の必要性が生じ、そのような中で技師会の安定的な運営を維持していくためには、運営の努力のみでは限界があり、今回会費変更を検討することとした。

1. 技師会館の修繕あるいは建て替え
2. 技師会所有のパソコン等の老朽化による入れ替え
3. 技師会のPR活動の強化や研修会の充実
4. ホームページの充実
5. 初期にかからなかった費用の発生（税理士・司法書士への人件費）

＜変更年度＞

平成30年度香臨技総会の議案として提出、承認されれば平成31年度から会費変更。

議事6. 「四県合同研修会」運営要綱について

四臨協で開催していた研修会は廃止され、今後は四国四県の各技師会が交替で主催する四県合同研修会となる。以前より四県で検討していたこの研修会を運営するための運営要綱の最終版がまとまったので内容を確認した。

議事7. 学術部会運営規定の変更について

香臨技学術部運営規定（改正案）・研修会運営内規（改正案）・研修会経費規程（改正案）、資料をもとに内容を検討した。

議事8. 選挙管理委員選出について

委員は会長・副会長の所属している施設から選出する。

議事9. 役員選挙立候補等・香臨技定時総会出席票・委任状の回収について

➤役員立候補届の提出

- ・役員選挙 ； 平成30年4月22日（日）
- ・改選役員 ； 理事・監事
- ・立候補届出 ； 平成30年3月5日～平成30年4月10日

➤定時総会出席票・委任状の提出

- ・提出締切 ； 平成30年4月18日
- ・提出先 ； 回生病院 山本

議事10. 香臨技選挙規定（案）について

一般社団法人香川県臨床検査技師会選挙規程（案）、資料をもとに内容について検討した。

＜意見交換＞

・第5条立候補資格者

「正会員の在籍期間が入会日から立候補締切日まで1年以上となっている」が立候補できる人を増やすために、「立候補時に香川県技師会の正会員であること」へ条件を緩和する。

議事11. 創立記念式典について

香川県技師会は2023年4月に創立70周年、2024年3月に法人化40周年を迎える。

他団体をみても10年ごとの区切りの年に記念式典を開催しており、当技師会は60周年記念式典を開催していない。70周年は開催をした方がよいと思う。2023年度中の開催を目標に準備を進める。

議事12. その他

➤会計監査について

3/6（火）に開催予定。

➤他県技師会誌及び広報誌等の保管について

他県技師会より技師会誌や広報誌が送付されてきており、技師会館に大量に保管されている。保管期限を定め、定期的に廃棄していくようにしたい。決定事項として広報誌は保管期限を1年間とする。

技師会誌は保留。

➤技師会館の不燃物処理について

技師会会館に古い小型装置など不燃ごみが多数あり、処理できていない。廃棄業者に見積もり作成を依頼する。

厚生労働大臣表彰を受賞して



副会長 宮川 朱美（キナシ大林病院）

昨年、6月23日に厚生労働大臣表彰（臨床衛生検査功労）をいただきました。この受賞は平成28年6月から日本臨床検査技師会（日臨技）の理事をしている関係で、日臨技からの推薦によるもので、私の功績によるものではなく、香川県臨床検査技師会員の皆様、職場の仲間、そして、私に関わって下さったすべての方々のおかげだと思っています。また、先日は、祝賀会を開催していただき、多くの方が出席して

いただきましたこと、改めて御礼申し上げます。

皆さんは、現在、例えば各種認定資格取得など、仕事関連で何か目標を持っていますか？私が、臨床検査技師として働き始めたころは、認定資格は現在のように整備されておらず、細胞検査士と旧日本臨床病理同学院（現在は日本臨床検査同学院）が実施する臨床化学、血液学などの二級臨床検査士および一級臨床検査士程度でした。しかも、現在のように「インターネットですぐ検索」という時代ではなかったため、職場で受験を勧められなければ要件の検索さえ難しいという時代でした。私自身、卒業後、勉強から解放されてうれしい反面、与えられた業務のみをこなす毎日でいいのかと不安になることがありましたが、特別に何もしていませんでした。現在は、日臨技認定センターや他団体・学会と連携し運営している日臨技認定機構が認定している多くの認定資格があります。認定資格取得要件等の詳細についてもすぐに検索可能です。どの認定資格も簡単ではありませんが、自分自身のスキルアップや到達度の確認のために挑戦してみたいでしょうか？ただ、認定資格はあくまで自分が頑張った結果であり、最高到達地点ではありません。認定資格を取得したことのみで満足せず、認定資格を取得するために自分が得た知識を最大限に生かし、更なるスキルアップに繋げてほしいと思います。

臨床検査技師は女性が多い職種であるため、仕事と家事の両立さえ難しいのにそれ以上のことは無理だと思う方が多いのは事実だと思います。しかし、なにか興味のあることに挑戦してみようと思った時、「わたしは〇〇だから無理」だとすぐに諦めずに、目標に向かって歩き始めるために、まわりを変えていくことが必要なのではと最近特に思います。私自身のことで恐縮ですが、昨年4月に香川県立保健医療大学博士後期課程に入学した件について、主人をはじめ家族全員が賛成したわけではなく、半ば無理やりでした。でも、無事に入学し、大学院の先生、職場の仲間、そして家族に支えられ続けることができています。「やる気さえあればなんとかなる」が私の自論です。そして、その「やる気」を持続し目標を実現するためには、常に周りに感謝することが大切だと考えます。

最近、人工知能（AI）についてよく耳にするようになってきました。今後の医療にとってAIは欠かせないものになってくると思います。将来、AIが活躍する職種に臨床検査技師がはいっているのも事実です。だからこそ、現状に甘んじることなく、できることをするだけでなく、しなければならないことを見極め、実施する方向にもっていくことが最も大切だと考えます。その方向性を示すのが日臨技であり、都道府県技師会の役割だと思います。今後も、香川県臨床検査技師会の発展のため、そして、臨床検査技師の将来のために微力ではありますが努力して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

平成29年度 香川県精度管理研修会のご案内

平成29年度香川県精度管理研修会を下記の通り開催いたしますので、万障お繰り合わせの上、御出席下さいませ
様ご案内申し上げます。

日 程：平成30年3月18日（日） 13:00～17:00（受付12:40より）
場 所：香川県社会福祉総合センター 1階 コミュニティーホール
高松市番町一丁目10番35号 TEL:087-835-3334
内 容：平成29年度 香川県外部精度管理調査の報告

連 絡 先：宮川 朱美（医療法人財団博仁会 キナシ大林病院 検査科）
〒761-8024 香川県高松市鬼無町藤井435-1
TEL：087-881-3663（検査科直通） FAX：087-881-8022（検査科直通）
E-mail：kensa@obayashihp.or.jp

備 考：香川県より事前申し込み通知があります

研修会には平成29年度香川県精度管理調査報告書と会員は会員証を必ずご持参ください。

役員選挙告示

平成30年2月23日

会 員 各 位

一般社団法人 香川県臨床検査技師会 選挙管理委員長

この度、新たに平成30・31年度役員改正を下記により行う事となりました。

記

日 時：平成30年4月22日（日） 12：00頃 ～

1. 改選役員、および選挙の方法

理 事 15名 定数について2分の1以上の制限連記式

監 事 2名 定数について2分の1以上の制限連記式

2. 役員立候補

役員に立候補するものは、別紙役員立候補届を期日までに選挙管理委員長まで直接届けること。

なお、立候補届は選挙管理委員長まで請求してください。

役員立候補届の期間：平成30年3月5日（月）～平成30年4月10日（火）までに届けること。

立 候 補 届 出 先：〒769-1601 観音寺市豊浜町姫浜708 TEL 0875-52-3366

三豊総合病院 虫本 一平

・ 編集後記 ・

今年は年明けからとても寒い日が続きますね。高松でも25年ぶりに5cmの積雪とニュースになってびっくりしました。私の職場は山のほうに近いのでかなり雪が降ります。今月初めの大雪の日は駐車場が雪でうまって、昼休みに職員で雪かきしました。それでも、凍ってしまって、次の日からしばらくは出勤のたびに氷の上を走る恐怖体験が続きました。娘は託児所で楽しく雪と遊んだようですが、もうしばらく雪はいらないかなと思っています。

藤重 和久（永生病院）

～ 香臨技 求人情報 ～

現在、香川大学医学部附属病院、香川労災病院、香川大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科、香川大学医学部 法医学、かつが整形外科クリニック、たけべ乳腺外科クリニック、太田病院、その他の求人があります。詳しくは、香臨技ホームページをご覧ください。

求人募集依頼の連絡先：

唐木 孝雄（福祉部長）

アドレス：karaki-t@ozzio.jp

臨検タイムス原稿送付先

〒761-0104 香川県高松市高松町2365

医療法人社団 海部医院

小林 万代まで

TEL087-843-3666 FAX087-843-3667

Eメール：kobaboobu0128@hotmail.co.jp

***臨検タイムス香川は、香臨技ホームページで見ることができます。**

（ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001）

臨検タイムス香川 通巻 271 号

【発行所】

一般社団法人 香川県臨床検査技師会

〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13

事務局携帯電話 090-5913-1385

【編集責任者】 小林 万代 山本 直子

【編集委員】 藤重 和久 十川 直美 森西 起也

【印刷】 有限会社シーアンドシーイシハラ

平成30年2月印刷・発行